

## 「骨材資源ハンドブック」先行予約の受付について

骨材資源工学会では、平成 31 年 4 月に創立 50 周年を迎えるに当たり、記念事業として「骨材資源ハンドブック」を出版することになりました。

このハンドブックは、骨材資源開発・生産から環境保全・安全管理に至るまでの全分野を網羅しつつ、かつ技術者研修等にも利用できる教科書的なハンドブックです。内容は全 16 章から成り、別表のような構成を予定しています。体裁は、B5 判、全 2 巻（上・下巻）、総頁 600 頁程度で、創立 50 周年記念祝賀会開催日の 2019 年 12 月 9 日（月）に出版を予定しています。

この度、先行予約として、創立 50 周年記念特製化粧箱入り上・下巻セットを、会員 5,000 円（税込）、非会員 8,000 円（税込）で、申込みを受け付けることになりました。

ご希望の方は、別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、下記の要領で、多数お申し込み頂きますようご案内申し上げます。

### 記

申込先：骨材資源工学会事務局宛てに、Fax.でお申し込み下さい。

**Fax.03-5577-5890**

申込締切：2019 年 6 月 28 日（金）

支払方法：申込みの方には、追って振込用紙を送付します。

以上

別表 「骨材資源ハンドブック」の構成・内容（予定）

上 巻

下 巻

章		節	
第1章	基本法令	1.1	砂利採取法
		1.2	採石法
		1.3	関係法令
第2章	骨材の用途	2.1	骨材の役割
		2.2	コンクリート用骨材
		2.3	アスファルト骨材
		2.4	路盤材
		2.5	道床材
		2.6	割り栗石、捨て石、間知石
第3章	原石山の調査	3.1	骨材に適した岩石
		3.2	地質調査
		3.3	地形測量
		3.4	鉱量計算
第4章	開発計画・立案	4.1	砂利採取場の採掘計画
		4.2	砕石場の採掘計画
		4.3	運搬路設計
		4.4	盛土計画
		4.5	排水計画
第5章	採掘方法	5.1	砂利採取
		5.2	砕石用原石採取
		5.3	風化岩石の採掘
		5.4	石材の採掘
		5.5	ベンチカット採掘法におけるベンチの規制値
		5.6	坑内採掘
第6章	発 破	6.1	発破の基礎理論
		6.2	せん孔
		6.3	発破作業
		6.4	発破による災害防止
第7章	積込・運搬	7.1	建設機械の要素技術
		7.2	建設機械に係る基礎知識
		7.3	油圧ショベル
		7.4	ホイールローダ
		7.5	ダンプトラック
		7.6	ブルドーザ
		7.7	点検・整備
		7.8	運搬走路
		7.9	建設機械用タイヤ
		7.10	機械経費
		7.11	IoTと建設機械の管理

章		節	
第8章	破碎・選別	8.1	プラントの設計
		8.2	供給設備
		8.3	破碎機
		8.4	選別機
		8.5	水洗設備
		8.7	砕砂の製造
第9章	関連機械・設備	9.1	モーター
		9.2	ポンプ
		9.3	ワイヤーロープ
第10章	骨材の品質管理	10.1	原石の基本性能
		10.2	粒度・粒形の管理
		10.3	用途別の性能
		10.4	日本工業規格(JIS)
第11章	公害防止・環境対策	11.1	粉じん
		11.2	水質汚濁
		11.3	騒音・振動
		11.4	作業環境
		11.5	場内外排水水の処理
第12章	廃土等の集積場建設と脱水ケーキ等の処理	12.1	集積場の建設基準
		12.2	地形・地盤および廃土等の事前調査法
		12.3	集積場の基本設計
		12.4	事故・災害例とその対策
		12.5	脱水ケーキの処理
第13章	採掘終了時の措置	13.1	露天採掘終了後の残壁の崩壊防止
		13.2	最終残壁の形成
		13.3	人に対する危害防止
		13.4	砂利採取場の跡地処理
第14章	緑化・景観	14.1	採石場の緑化と景観
		14.2	緑化の技術体系(緑化工)
		14.3	適用植物の選定
		14.4	採掘跡地における緑化手法
		14.5	景観保持を考慮した山づくり
		14.6	景観の調査・予測・評価
		14.7	景観対策
第15章	安全管理と教育	15.1	採(砕)石業、砂利採取業の労働災害の概要
		15.2	安全衛生教育
		15.3	作業標準
第16章	その他の骨材	16.1	再生骨材
		16.2	軽量骨材
		16.3	砕石ダスト・砕石ケーキ
		16.4	スラグ骨材
		16.5	砂利洗浄汚泥の利用
		16.6	その他